

本大会運営規程

【競技上の注意】

1. 1日目の進行は、男子4回戦(試合番号203)、女子は3回戦(試合番号473)までを予定する
但し、1日目最終コールは17:30頃予定。2日目の進行は、決勝まで行い、その後閉会式を行う。
2. 男子3回戦(試合番号195)、女子6回戦(試合番号585)まで1.5点(打ち切り)3ゲームマッチで行う。その後、決勝戦まで2.1点(上限3.0点)3ゲームマッチの正式ルールで行う。
3. インターバルは、正式ルールでは、1.1点で1分以内、ゲーム間に2分以内でとることができる。1.5点ゲームでは、ゲーム間に2分以内でとることができ、ファイナルゲームの時は、8点でチェンジエンスを行い、1分以内とする。
※主審は、インターバルをタイマーできちんと計測すること。
4. 連続試合は1.5分以上の間隔を空ける。
5. 主審は敗者審判で行う。本部より審判用紙をコートへ持って行くので敗者はコートから離れず審判席で待機すること。また、線審及び得点係は各対戦校から1名ずつ出すこと。
6. 朝のメインアリーナでの練習は認めない。
7. 試合のコール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権とみなすこともある。
8. 試合中の汗拭きや水分補給(スクイズボトルやワンタッチ式水筒)は原則として、インターバル時に認めるが、ゲーム中は主審の許可を得て取ることができる(遅延行為にならないように)。
9. コーチングシートは、監督、マネージャー又はコーチとし、チェンジエンスの際、監督、コーチ又はマネージャーも移動すること。また、コーチは教員又は県中体連の登録者とする。これ以外の者のメインアリーナでの応援を禁止する。
10. ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。但し、試合の遅延行為にならないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。
11. インターバル時には、チェンジエンス後。アドバイスを受けることができる。
12. インプレイ中の応援はコーチングシート及び応援団ともに認めない。
13. 那覇市民体育館会場では、招集アナウンス後、メインアリーナ1階フロアへ招集席へ集合すること。
うるま市石川体育館では、招集アナウンスを行わない。
14. 競技ウエアは、日本バドミントン協会審査合格品(但し、ハーフパンツ着用の場合は、膝にかからないもの)とする。
15. スパッツはハーフパンツまたはスカートからはみ出さないように着けること。
16. ソックス(白基調を原則)は、くるぶしが隠れるものとする。
17. はちまき、ヘアバンドやリストバンド(華美にならないもの)、サポーター、テーピングは認めるが、ブレスレット(アンダーラップ)、ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
18. 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び不品な行為をした者は、協議の上没収試合とすることもある。

【体育館使用上の注意】

1. 那覇市民体育館(1日目女子)では、メインアリーナ(14面)のみを使用して競技を行うが、事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空コートの練習は認めない。
2. 体育館シューズで外に出ないこと。
3. 昼食時間は設けないので、各自で試合の進行をみながら取ること。
4. ゴミは必ず持ち帰ること。
5. 応援席での飲み物、食べ物の片付けを徹底すること。(こぼしたものの拭き取りなど)
6. 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底してください。

【その他】

1. 沖縄県強化選手及び沖縄県選抜チーム(選抜選手)結成のため、男女ベスト4以内の選手を沖縄県強化選手の候補選手とする。
 - ① 12月熊本オープン大会(男女団体5~7名)・・・開催決定
 - ② 2月九州オープン大会(男子3~5名、女子3~5名)
 - ③ 3月全日本中学生選手権大会(②と同メンバー)に参加する。また、平成30年5月3日(木)~5日(土)(予定)、「丸亀ジュニアオープンバドミントン大会2018」への参加資格を与える(沖バ協会より、派遣公文、推薦状あり。但し、派遣旅費は全て自己負担)